



有家中だより No 14

令和8年 3月24日

南島原市立有家中学校

校長 本多 洋二

令和7年度修了！

早いもので、令和7年度も本日で最後、修了式を迎えました。生徒たちは、今年一年、色々な活動によく頑張りました。卒業生においても、第一志望校に、全員が進むことができ、61名全員が、15歳の春を笑顔で迎えることができたことを、大変うれしく思っています。今日の日を無事に迎えることができたのも保護者の皆様や地域の方々のお力添えがあったからです。心から感謝いたします。今日の修了式では、4月から進級し、上級生になる1・2年生に「なってほしい先輩」としての姿を話しました。骨子は以下のとおりです。

修了式での話

1つめは、「尊敬される先輩になってほしい」

「尊敬される先輩」とは、礼儀の意味が分かり、時と場に応じた適切な行動や発言ができる先輩のこと。

2つめは、「信頼される先輩になってほしい」

「信頼される先輩」とは、どんなときでも、互いに励まし合い、高め合い、協力を惜しまない先輩のこと。

3つめは、「愛される先輩になってほしい」

「愛される先輩」とは、どんなときでも、互いの存在を、強さも弱さも持ち合わせた生身の人間として、まるごと認めよう、受けとめようとする事ができる先輩のこと。

明日からの春休みは、「尊敬される先輩・信頼される先輩・愛される先輩」になるために、自分は何をしなければならないか、何ができるか、自分自身を振り返り、考え、整理する時間を作ってほしい。そして、4月からの新年度に備えてほしい。

「お世話になりました」

今回の定期人事異動で、3名の職員が退職または転勤することとなりました。本校の在職年数は違いますが、それぞれの立場で、学校を支え、子どもたちの笑顔を守ってくれました。これまで支えていただいた保護者、地域の皆様に御礼を申し上げます。また、次年度、新たに3名の職員が転入します。よろしくお願ひします。

<退職>

再任用教諭 田中 誠司（在職2年）

<転出>

講師 爲田 真理子（在職1年）

南島原市立深江中学校へ

特別支援助手 中村安次郎（在職3年）

南島原市立西有家中学校へ

○転入者は以下のとおりです。

<転入>

教諭 塚本 洋一（新規採用）

再任用教諭 上田 敏浩

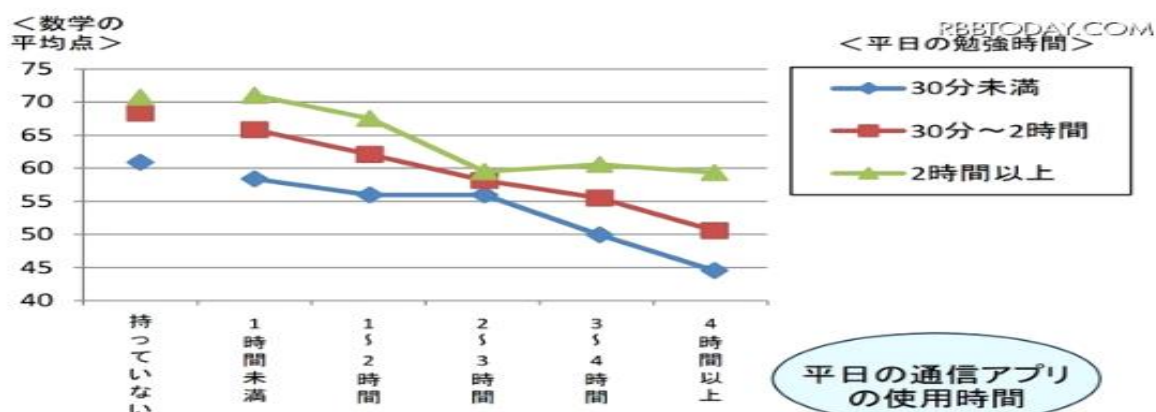
（南島原市立布津中学校から）

特別支援助手 下田 晴子（新規採用）

本号をもちまして、令和7年度の学校だよりは、最終号となります。1年間、御愛読いただきありがとうございました。

携帯・スマホの使用時間と成績との関係

仙台市教育委員会と東北大学が協力し、小中学生のスマホや携帯の使用と学校の成績との関係を調査・解析されています。その調査チーム「学習意欲の科学研究に関するプロジェクト」によると、平日にライン等の無料通信アプリを使用すると、睡眠時間や家庭学習時間に関係なく、使用時間に応じて学力が低下するという調査結果が出たそうです。スマホや携帯を長時間使用すると、いくら勉強していても成績が下がるという結果が出ています。



上のグラフに示されているように、2時間以上家庭学習する人も、2～3時間以上スマホ等を使用すると、スマホ等を持っていない、ほとんど家庭学習しない人と成績が同じになっています。調査研究したプロジェクトによると、「通信アプリの使用時間が長くなるほど、生徒たちの頭の中から習得した学習内容が消えてなくなった」と考察しています。また、家できちんと勉強している生徒でも、スマホを使う時間が長ければ、家で勉強しない生徒よりも学力が下がっている傾向が統計的に表れたとまとめています。生徒の皆さんは、この結果をどう感じるでしょうか。保護者の皆さんはどう思われたでしょうか。スマホ、ゲームの使用時間は、子どもだけでは、制限できません。子どもを守るためにも、是非ご家庭でルールを決めてください。

ブレイクコーナー

自分の考えや人の受け売りです。

気軽にお読みください

4月から新しい学年へ進級する生徒の皆へ

坂村真民の詩を贈りたい。こつこつと努力を地道に積み重ねて、夢を実現してほしい。

令和8年度の始業式は、4月7日（火）です。

花は一瞬にして咲くのではない。
大地から芽が出て葉をつくり、
葉を茂らせ、成長して蕾をつくり
花を咲かせ実をつくっていく。
大木も一瞬にして大きにならない。
一日一夜の積み重ねの上に
その栄光を示すのである。